



町民に大木町まち・ひと・しごと創生総合戦略の説明を望む

問

答

説明の機会を設け、十分理解していただく

問

議会と町民の意見交換会のなかで、総合戦略及び人口ビジョンについて、よく理解が出来ないという意見が出た。この戦略を達成するには町民が内容を理解し、目標達成に協働して成しうると考えるが、内容について十分説明出来ているか。

町長

総合戦略の重点事業を含めた概要を広報に掲載し、内容全体については町のホームページで周知している。今後区長会を初め、商工会等町内事業所や戦略作成に携わった方々に総合戦略及び人口ビジョンの報告書を配布し説明したい。また、一般の方々には、総合戦略の事業ごとに各課が掲げている基本目標について、具体的に現場に向き十分に説明し理解を求めたい。

問

総合戦略の取組には、達成度をはかる指標を設定し、期間ごとに取組の評価を行い進捗状況を管理するということであるが、具体的に説明願いたい。

企画課長

評価検証にあたり外部の有識者等で構成する大木町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価委員会を設置し毎年度、委員会を開催し達成状況や、事業の進捗を評価検証する。

問

総合戦略に当たり、平成26年度以降国の交付金別の主な事業について説明願いたい。

企画課長

平成26年度は国の補正予算で本町に地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金が配分され、地方創生先行型の事業として、総合戦略策定事業・子ども農村交流プロジェクト事業・園芸産地維持拡大事業及び地域資源を活かした観光交流拠点づくり事業を、また、地域消費喚起型・生活支援型の事業として、プレミアムつき商品券発行事業・大木産米大木っ子支援事業・合併処理浄化槽機能回復助成事業 住宅リフォーム等促進事業をそれぞれ27年度事業として実施した。ま

要望

この総合戦略は大木町の将来を決定づける重要なビジョンであり、町民の理解と協働が不可欠であることから、丁寧な説明を願いたい。

た、国の27年度補正予算で地域創生加速化交付金が予算化され、子ども農村交流プロジェクト事業及び西鉄と協働して行う農と観光をつなぐ仕組みづくり事業について実施計画を提出している。

なお、平成28年度は地方創生推進交付金が予算化されており、本町としては、総合戦略に揚げる重点事業を中心に事業の展開を図っていき



大木町総合戦略・人口ビジョン



道の駅おおき北側にかかる人道橋(都市再生整備計画事業)

